

令和6年度当初予算

一般会計予算総額100億8000万円で前年度比は4.6%増

皆さんの暮らしに深いつながりのある令和6年度予算が池田町議会第1回定例会で議決されました。

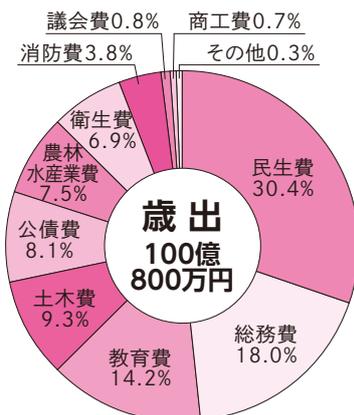
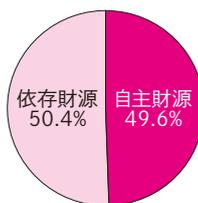
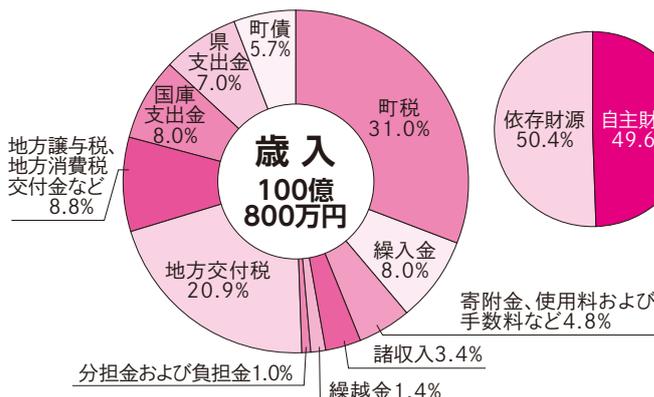
昨今、コロナ禍を乗り越え社会経済活動は前向きな動きが進みつつありますが、全国的な賃金上昇は物価上昇に追い付いておらず、経済を取り巻く環境は厳しさを増しています。こうした状況の中、あらゆる事態に柔軟かつ的確に対応し課題を解決してまいります。また、令和6年度は「池田町第六次総合計画」に位置付けた町の将来像『ぬくもりがあふれるまち 池田町 ～ふれあいが未来を育む、人と人がつながり合い成長する都市へ～』の実現に向けた中間見直しの年にあたります。長期的な視点を持ちつつ、これまでの取り組みを検証し、公共施設の老朽化対策・再編統合や民営化・指定管理者制度の活用など積極的に展開しながら、未来へ繋ぐ持続可能なまちづくりを進めてまいります。

今年度の予算規模

区 分	令和6年度予算	令和5年度予算	前年度対比
一般会計	100億 800万円	95億 6,700万円	4.6%
特別会計	29億 1,800万円	39億 6,900万円	△26.5%
国民健康保険	20億 6,700万円	22億 3,700万円	△7.6%
後期高齢者医療事業	4億 900万円	3億 5,800万円	14.2%
農業集落排水事業	0万円	3億 9,600万円	皆減
公共下水道事業	0万円	6億 5,100万円	皆減
温泉施設	2億 5,400万円	2億 3,800万円	6.7%
小水力発電事業	800万円	800万円	0.0%
土地取得	1億 8,000万円	8,100万円	122.2%
予算総額	129億 2,600万円	135億 3,600万円	△4.5%
水道事業			
収益的収入	3億 8,453万円	3億 8,377万円	0.2%
収益的支出	3億 2,990万円	3億 7,558万円	△12.2%
資本的収入	6億 1,726万円	6億 2,202万円	△0.8%
資本的支出	7億 4,715万円	7億 2,728万円	2.7%
農業集落排水事業			
収益的収入	4億 7,913万円	0万円	皆増
収益的支出	3億 1,643万円	0万円	皆増
資本的収入	196万円	0万円	皆増
資本的支出	1億 6,466万円	0万円	皆増
公共下水道事業			
収益的収入	7億 1,046万円	0万円	皆増
収益的支出	5億 5,368万円	0万円	皆増
資本的収入	1億 3,824万円	0万円	皆増
資本的支出	2億 9,502万円	0万円	皆増

一般会計

内 訳	予算額	前年度対比%	内 訳	予算額	前年度対比%
町税	31億 42万円	△0.4%	民生費	30億 4,255万円	4.4%
繰入金	7億 9,637万円	18.4%	総務費	17億 9,817万円	12.9%
寄附金、使用料および手数料など	4億 9,679万円	△5.4%	教育費	14億 2,389万円	14.7%
諸収入	3億 3,690万円	1.2%	土木費	9億 3,264万円	△4.5%
繰越金	1億 4,500万円	△3.3%	公債費	8億 922万円	△1.5%
分担金および負担金	8,726万円	△12.2%	農林水産業費	7億 4,997万円	5.3%
地方交付税	20億 9,300万円	5.4%	衛生費	6億 8,918万円	△4.4%
地方譲与税、地方消費税交付金など	8億 7,851万円	15.8%	消防費	3億 7,740万円	△0.5%
国庫支出金	7億 9,642万円	9.2%	議会費	7,972万円	△16.0%
県支出金	7億 563万円	△1.1%	商工費	7,524万円	△7.8%
町債	5億 7,170万円	17.2%	その他	3,002万円	0.0%
合計	100億 800万円	4.6%	合計	100億 800万円	4.6%



I. 活力あるまちづくり・人づくり

- ・出産・子育て応援給付金事業 【13,412千円】**
妊娠届出時より伴走型相談支援の充実を図るとともに、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用などにかかる負担軽減を図るため、妊娠届出時に5万円、出生届出時に5万円の電子クーポンを配布し、経済的支援を一体的に実施します。
- ・第2子以降出生祝い金支給事業 【8,000千円】**
第2子以降の出生児を対象に10万円の祝い金を支給します。
- ・すくすく赤ちゃん券助成事業 【2,750千円】**
出生届時におむつ・ミルクなどの購入代として「すくすく赤ちゃん券」を第1子目には2万円分、第2子目には3万円分、第3子目以降は4万円分と「おむつ用 ゴミ袋30枚」を交付します。
- ・不妊治療費助成事業 【500千円】**
保険適用の特定不妊治療について、県助成後の全額を助成します。
- ・園児給食費無償化事業 【15,216千円】**
3歳以上の園児を対象に給食費を無償化します。
- ・多子世帯保育料無料化事業 【3,892千円】**
18歳以下の児童のうち第3子目以降の児童に対する保育料無料化を実施します。
- ・保育園ICT化事業 【4,681千円】**
タブレットシステムを導入し、園児の発育、健康管理、登降園管理などを行います。
- ・高校生が発信する住み続けたい街「池田」プロジェクト 【2,000千円】**
地方創生事業として地元の池田高校と連携し、若者目線で街をPRすることで多くの方に池田町を訪れていただけるよう取り組みます。また若者のシビックプライド醸成を図り、住み続けたい街を目指します。
- ・移住定住推進事業 【3,634千円】**
町内への移住を推進するため、移住希望者を対象に町内を個別案内し、移住促進を図ります。また、子育て世代の移住・定住を増やし、併せて町内にある空き家の活用を図るため、空き家を取得し、改修を行う費用の一部を助成するほか、固定資産税の免除を行うとともに東京圏からの移住・就業を後押しするため、移住支援金の給付を行います。

II. 地域振興関連事業

- ・東地区公園整備事業 【168,186千円】**
東地区(池田小校下)に駐車場を含む緑地公園を設置するため、実施設計を行います。
- ・池田町北部工業団地第6期造成事業 【180,000千円】**
土地の取得、造成、売却に関する用地先行取得を実施するため特別会計を設け、企業誘致の推進を図ります。
- ・工場など設置奨励事業 【9,848千円】**
産業の振興と雇用の拡大を図るため、企業の立地促進を目的に奨励措置を設けます。
- ・大津谷公園キャンプ場指定管理事業 【6,600千円】**
町の観光施設である大津谷公園キャンプ場の管理について、指定管理者制度を活用します。家族連れが楽しめるスペースやイベントを提供し交流人口の増加、地域振興を目指します。
- ・ONSENガストロノミーリズム事業 【2,539千円】**
町の自然や歴史を感じながら『めぐって』、おいしい食べ物やお酒を『食べて(飲んで)』、池田温泉に『つかって』を体験できるイベントです。地域観光資源の活性化のみならず、地域の交流や新たな観光資源の発掘を行います。
- ・池田山麓遊歩道第2期整備事業 【3,150千円】**
池田山麓のシシ垣を活かして自然・歴史を感じながら散策ができる遊歩道を整備します。地域観光資源の活性化および地域の交流人口の増加を目指します。

- ・商工業者支援事業 【3,100千円】**
商工業者に対して、創業支援、特産品開発支援、中小企業者等補助金申請支援制度を活用し、町内での起業などを支援して商工業の活性化を図ります。
創業支援事業補助金 事業費の1/2 上限50万円
特産品開発支援事業補助金 事業費の1/2 上限50万円
中小企業者等補助金申請支援事業補助金 事業費の2/3 上限20万円

III. 教育関連事業

- ・入学祝い金交付事業 【6,250千円】**
小学新1年生を対象に入学祝い金5万円を支給します。
- ・中学3年生への準備金支給事業 【7,731千円】**
高校進学などを控えた中学3年生を対象に入学準備金として3万円を支給します。
- ・小中学生給食費無償化事業 【110,528千円】**
小中学校児童生徒全員を対象に給食費を無償化します。
- ・通学路防犯カメラ設置事業 【4,233千円】**
小学生通学路の防犯対策として防犯カメラの設置を順次進めます。
- ・GIGAスクール事業 【14,168千円】**
GIGAスクール構想の実現に向け、小中学生を対象にICT教育の推進を図ります。
- ・地域クラブ活動体制整備事業 【4,119千円】**
令和6年10月から土日休日の中学部活動(運動系・文化系)を地域へ移行するため、池田ジュニアクラブを立ち上げ、円滑に移行できるよう体制整備を行います。
- ・中学校体育館空調設備設置事業 【150,963千円】**
中学校体育館の空調設備を整備し、生徒の安心・安全かつ快適な施設管理に努めます。また、災害時の指定避難所としての機能を強化します。

IV. 生活基盤関連事業

- ・福祉医療扶助事業 【230,361千円】**
子どもの医療費を無料化にすることで、子育て世帯は平等に医者にかかることができ、病気の重篤化を防ぎます。
- ・養老鉄道通学定期券助成事業 【11,976千円】**
今年度より対象を高校生から大学生などに拡大しました。移動手段の確保のひとつとして通学定期券の助成を行い、経済負担の軽減と社会参加の促進、養老線の支援にも取り組みます。
- ・移動手段確保対策事業 【800千円】**
65才以上の方を対象に養老線マイレールチケット21(回数券)を販売定価の1割助成します。なお、妊娠中の方にはマイレールチケット21(回数券)を1回無料配布します。また自動車運転免許返納者へは、2年間で4回まで無料配布します。
- ・タクシー利用助成事業 【16,320千円】**
運転免許証を所有していない高齢者や障害者に対して経済負担の軽減と社会参加促進を促すため、タクシー利用の助成を行います。
- ・自転車用ヘルメット購入助成事業 【500千円】**
自転車用ヘルメットの着用促進のため、購入費用の一部を助成(上限2,000円)し、交通安全対策、事故防止を図ります。
- ・プール施設利用促進事業 【638千円】**
ゆ〜みんぐ入場回数券の購入助成としてプール施設利用補助金を創設し、健康促進と西濃環境整備組合の運営を支援します。
- ・デジタル田園都市国家構想推進交付金事業 【6,984千円】**
職員の窓口対応にてタブレットシステムを導入し、3者間通訳(多言語通訳・音声筆談・手話通訳など)を行い、窓口業務の円滑化を図る。
- ・図書館学習スペース環境整備事業 【1,145千円】**
視聴覚設備ブースを無料Wi-Fiサービスと電源利用できる学習(ワーク)スペースに改修し、利用者の需要にこたえます。